

ロボットスーツの試行（拡大）について

1 趣旨

本社主導で行っている、郵便内務作業に係る負荷軽減及び作業効率化を目的としたロボットスーツの試行については、2016年9月から新仙台局、新岩槻局、東京多摩局及び綾瀬局の4局において実施しているところ。

このうち、新仙台局、新岩槻局に配備しているCYBERDYNE株式会社製については、使用者が限定されているものの、機能性及び安全性について一定の評価を得られたところ。

本格導入に向けては、使用者や対象業務等の範囲を拡大する等幅広く検証を行う必要があることから、今回、本社指示により試行局を拡大するもの。

2 実施局

- (1) 実施局：新潟局
- (2) 配備機器：CYBERDYNE株式会社製ロボットスーツ（商品名：HAL）
- (3) 配備台数：5台
- (4) 検証内容
 - ア 腰痛発生頻度
 - イ 作業能率
 - ウ 要員確保の変化

3 実施時期(予定)

- 2017年11月18日または19日 ロボットスーツの配備
2017年11月22日 新潟局に指示文書発出(本社直接指示文書)
2018年1～2月 アンケート・現地確認
2018年3～5月 配備局拡大の可否を検討

4 その他

導入に当たっては、サイバーダイナミクス株式会社による安全利用者講習を実施し、十分な操作説明、安全対策の指導を行い、職場での安全対策に万全を期すもの。